

指定文化財等台帳（県指定文化財）

名称	いちりづか 一里塚	員数				
分類（種別）	史跡	指定番号	史15			
指定等年月日	昭和34年 1 月 7 日	時代	江戸時代			
構造・形式等	サイカチ、樹齢約400年					
概要	<p>一里塚とは、慶長 9 年（1604）に徳川幕府によって、江戸日本橋を起点として 1 里（約 4 km）ごとに主要道路の両側に土盛を築き、木を植えて標点としたものである。</p> <p>この一里塚は旧羽州街道沿いに築かれたものであり、江戸材木町（日本橋から 1 里）から数えて 133 番目に当たると言われ、秋田県に入ってから 21 番目である。道の駅「かみおか」の目の前を通る国道 13 号の両側にサイカチが植えられており、道の両側に塚が残っているのは県内でも珍しい。</p>					
所在地	大仙市北檜岡字長丁場、上船戸 地内（神岡地域）			標柱関連情報		
所有者	大仙市			標柱の有無	あり	なし
所有者の住所				材質	石柱	木柱
管理責任者	大仙市教育委員会				その他（ ）	
管理責任者の住所				建立者		
備考				建立年月日		
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと		